

## 令和3年度 事業計画

### 1. 内外の女子体育に関する研究及び研究大会の開催

#### 1) 関連研究プロジェクト

(八木会長)

○研究タイトル『今、ダンスにできること』

○申請者：(公社) 日本女子体育連盟理事会

○研究背景：社会状況の変化に対応し、学校体育では、その中で学びに向かう力を高めるような、生涯スポーツにおいては活動継続に資するような方法、ニューノーマルなダンス活動を提言してゆく必要がある。ダンスについての新しい見方、オンラインと対面を活用してのダンス指導の工夫や事例を収集するとともに、条件・場面に応じて参考にできるように、また広くアクセスできるような形式で発表することを目的とする。

○研究計画：

【2年目】①情報の整理と分析 ②コンテンツ作成と公開 ③『学術研究』に投稿（「報告」程度）

#### 2) 加盟団体との共同研究

(八木会長)

本部と加盟団体との共同研究を実施する。

(継続) 鹿児島県学校体育女子体育研究会

(新規) メール申請受付、締切は4月30日必着。

#### 3) 全国女子体育研究大会

□実行委員会

第54回全国女子体育研究大会（東京）

2-1) サマーセミナーを参照のこと。

### 2. 女子体育に関する講習会及び育成事業

#### 1) サマーセミナー

□生涯スポーツ研究／授業・保育研究専門委員会

第54回全国女子体育研究大会（東京） / JAPEW SUMMER SEMINAR 2021

【Web開催】

期 日 2021年10月2日(土)・3日(日)

※東京オリンピック・パラリンピック開催に伴い、日程を秋に変更して開催いたします

会 場 Web開催の為会場未定

テーマ 「今、ダンスにできること」

内 容 講演、シンポジウム、講義、実技、実習、演習等

※一部オンデマンド配信、Zoomによるライブ配信

参加者 全国の幼・保・小・中・高校、特支および大学、生涯スポーツ指導者 等

定員 生涯スポーツコース：150名 学校体育コース：70名

参加費 (2日間) 会員6,600円、一般8,800円、学生3,300円

※会員=正会員・特別会員および『女子体育』定期購読者

※生涯スポーツコースは資料代を別途徴収(金額未定)

※教員免許状更新講習は開催しません

後援(予定) スポーツ庁、東京都、(公財)日本スポーツ協会、(公財)スポーツ安全協会、  
(公財)ミズノスポーツ振興財団 (公財)日本学校体育研究連合会

日程(予定)

### 2021SSプログラム

		10:00~	13:00~	~17:00	18:30~19:30
10月2日 (土)	生涯スポーツコース 受付	実技①ダンスムーブメント (50分)	講義 (50分)	実技②DM (50分)	懇親会 (Zoom)
	学校体育コース 受付	実習①	講義	演習	
10月3日 (日)	生涯スポーツコース 受付	実技③DM	【全体会】 開会式 JAPEW賞表彰式 基調講演・シンポジウム 「今、ダンスにできること」 ダンス交流プログラム など	15:00~	~18:20 閉会式
	学校体育コース 受付	実習②			

## 2) 未来世代の研究発表会

第65回未来世代の研究論文発表部門&卒業ダンス作品発表部門

研究交流専門委員会

期日 2022年2月11日(金・祝)

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター(カルチャー棟小ホール)

内容 ①卒業論文・修士論文・博士論文の発表

\*口頭発表及びポスター発表、発表論文の中から優秀論文を『女子体育』に掲載

②卒業ダンス作品発表

参加費 研究およびダンス発表者 1,000円、ダンス参観者 500円(プログラム代)

※ 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、オンラインへの変更も視野に入れる。

## 3) JAPEW ダンスムーブメントセミナー

佐藤常務理事、古関理事

広域連携推進事業/ダンスムーブメントセミナー2021 in 岡山

主催 (公社)日本女子体育連盟 岡山県女子体育連盟

期日 2022年2月(予定)

会場 就実大学体育館(予定)

#### 4) 「JAPEW ダンスムーブメント指導員 (略称 JAPEW-DMIL)」養成事業・資格認定事業

□指導員制度専門委員会

※以下の①②③は、感染症の状況により変更もあり得る。

##### ①「JAPEWダンスムーブメント指導員」養成講習会

< A級:第16回, B級:第21回, C級:第24回 >

期 日 2021年10月1日(金)・2日(土)・3日(日)  
 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター  
 主 管 (公社)日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会  
 内 容 理論、実技 計21時間

※2日・3日はサマーセミナー生涯スポーツコース受講に代える

受講料(税込) 16,500円

##### ②「JAPEWダンスムーブメント指導員」検定講習会

期 日 2021年11月27日(土)・28日(日)・29日(月)  
 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター  
 主 管 (公社)日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会  
 内 容 理論、実技、指導実習 計19時間 ※検定試験

受講料(税込) A級/27,500円、B級/27,500円、C級/16,500円

受験料(税込) 11,000円

##### ③「JAPEWダンスムーブメント指導員」クリニック

期 日 2021年10月1日(金)  
 会 場 国立オリンピック記念青少年総合センター  
 主 管 (公社)日本女子体育連盟 指導員制度専門委員会  
 内 容 スキルアップのための実技研修

受講料(税込) 5,500円

##### ④公認ライセンス資格認定 (S級、A級、B級、C級)

資格取得に係る諸費用

費 目	C 級	B 級	A 級	S 級	備 考
受講料(養成講習会)	15,000	(同左)	(同左)		(税抜)
(検定講習会)	15,000	25,000	25,000		(税抜)
受験料	10,000	(同左)	(同左)		(税抜)
指導員公認料	10,000	20,000	30,000	無	(税抜)
連盟登録料	12,000	(同左)	(同左)	(同左)	2ヶ年分(税込) ※他に『女子体育』購読料 ¥8,000 2ヶ年分(税込)
更新登録料	12,000	(同左)	(同左)	(同左)	2ヶ年分(税込) ※他に『女子体育』購読料 ¥8,000 2ヶ年分(税込)

### 3. 機関誌その他の学術刊行物の発行

#### 1) 『女子体育』編集発行

□『女子体育』編集専門委員会

機関誌『女子体育』としてのあり方、JAPEW事業全体における会計的な問題、他誌との差別化を図り購読者を増やすこと、について検討し、以下のようにリニューアルを図ることとする。

- ・サイズ：A5版→B5版に（文字量は増え、ページ数が減る80ページ→64ページ）
- ・年間発刊数：通常号4号（春夏秋冬）+AJDF号とする
- ・特別会員：全員に送付するように変更する
- ・年間購読会費および、1冊売り単価：金額の検討および、増収の工夫をする
- ・他誌との差別化：ダンス指導について豊かに提案できるようにする

版の変更を行うことにより、頁数は減るが、ほぼこれまでの情報量を実現する。A5版で小さくなりがちであった、写真、図表をより見やすい大きさにする。全体の版が大きくなるため、表紙に中身の一部を掲載するなどして、より、内容のアピールを行えるようにする。わかりやすく伝わりやすい誌面を目指していく。

年間発刊数を6号から5号に減らすことで、経費を節減する。その分、通常号の充実に注力する。

特別会員で会員費を払っている仲間に、さらに連盟への帰属意識を高めていただく。現在掲載しているよい実践や、本連盟の主催イベントについて関心を持っていただく。各県の取り組みをもっと積極的に掲載していくことで、本誌の機関誌としての意義を高めていく。

実際に刊行にかかる費用から、単価の値段を見直し、909円+税→1,200円+税とする。年間購読会費は、一般会員5,800円、学生会員3,800円、新卒会員4,000円については基本的に変更しない。例外として、JAPEW-DMIL会員5,000円については、次の理由により4,000円に値下げをする。JAPEW-DMIL会員は、JAPEW-DMILの資格更新料の他に『女子体育』が必修購読となっており購読費を全員支払っている。今回から、特別会員（特別会員費年間6,000円）全員に『女子体育』を無料で発送することになる新方針との比較検討から、少し値下げすることが妥当である。

経費に関するその他の工夫として、会員からの有料広告掲載ページを導入する。ページあたりの執筆料を据え置くことにより、全体の執筆料を削減する。外部に委託しているページを減らす。

ダンス指導について先進的に世に提案するという姿勢を表明するため、サブタイトルを表紙に記載する。「Dance Education For All」。しかし、単にダンスにのみ特化して行くのではなく、体育・スポーツの中にあるダンスを主張していくために、体育・スポーツに関する連載「やさしく読み解く体育・スポーツの今」を新たに設ける。生涯スポーツのダンス指導者の読者が多いことを鑑みて、JAPEW-DMIL会員向けの、より実践的な連載「課題曲レッスン」を新設する。

誌面だけで完結するページのみでなく、JAPEWのホームページとリンクし、動画の掲載などにも取り組んでいく。

- ① 刊行 通常号は季刊（年間4回）とする。他に、AJDF神戸特集号を発刊、合計5回とする。  
春号：4月8日発刊 夏号：7月8日発刊 秋号：10月8日発刊 冬号：1月8日発刊  
AJDF神戸特集号：11月8日発刊
- ② 体裁 B5版。通常号、特集号共に64頁、横書き。
- ③ 購読料 年間購読会費5,800円、新卒4,000円、学生3,800円、JAPEW-DMIL会員4,000円  
通常号、特集号共に、1冊売りは1,200円+税
- ④ 刊行方針 ダンス指導について先進的に世に提案していく。これまで同様、しっかりと理論に裏

打ちされた実践的な内容を掲載し、現場の保育者、教師、生涯スポーツの指導者、体育やダンスを学修する学生の、実践や研究に資する雑誌を目指す。

#### ⑤ 年間テーマ 「今、ダンスにできること」

2020年度は、コロナ禍に翻弄された1年であった。折しも2018年の幼稚園、2020年の小学校を皮切りに、2021年は中学校、2022年は高等学校の学習指導要領が施行されていく流れの中で、生涯を通じて、体育・スポーツの主人公になるための教育に「主体的・対話的で深い学び」に関して多くの知見や指導事例が提案され始めたところであり、JAPEWでは、特にダンスに関して多くの提案を行ってきたところである。しかし、仲間との関わりからたくさんの創造的な活動が行われることを大きな特徴としてアピールしてきたダンスであっても、対話的な学びのスタイルを変更せざるを得ない状況が生まれたり、また、JAPEWで提案してきたダンスのセミナーやダンスコンクールなどのイベントについて思うように展開することができなかつたりした。この苦しい一年を通じて、それでも各地の実践や、行事のオンライン開催や、実践を収集する活動の中で、今、ダンスだからこそできることも見えてきた。2021年度は本誌を通じて「今、ダンスにできること」を探究する1年としたい。

#### ⑥ 各号テーマ

- 春号 価値の転換
- 夏号 自己表現・自己実現
- 秋号 かかわりを生み出す
- 冬号 健やかな人生を支える
- 特集号 第33回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)特集

#### ⑦ その他 巻号の記載について

巻はこれまで同様に暦年で変えていくこととし、2021年は、63巻である。

春号→4月8日発行：第63巻4号 夏号→7月8日発行：第63巻7号

秋号→10月8日発行：第63巻10号 冬号→1月8日発行：第64巻1号

特集号→11月8日発行：63巻11号

## 2) 『学術研究』発行

□学術研究編集委員会

『(公社)日本女子体育連盟 学術研究』第38巻を刊行する。なお、論文投稿締め切りは8月末日とする。

## 4. 関係諸団体との連携及び国際的な研究交流の推進

### 1) 全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)

第33回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸) 33rd All Japan Dance Festival-Kobe

□AJDF-KOBE専門委員会

期 日 2021年8月11日(水)・12日(木)・13日(金)・14日(土)

会 場 神戸市／神戸文化ホール・神戸市立中央体育館

主 催 (公社)日本女子体育連盟、神戸市、神戸市教育委員会

主 管 第33回全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸)実行委員会

- 後援(予定) スポーツ庁、NHK（日本放送協会）、（公財）日本スポーツ協会、  
（公財）全国高等学校体育連盟、全国高等学校長協会、兵庫県、  
兵庫県教育委員会、（公財）神戸市スポーツ教育協会、（公財）ミズノスポーツ振興財団
- 協賛（株）日本旅行神戸支店、ミズノ株式会社
- 内容 ①開会式  
②創作コンクール部門（高校／予選（2日間開催）・決選、大学／予選・決選）  
\*決選 有料 全席指定 オンライン同時配信を予定  
③参加発表部門  
④表彰式・特別プログラム(創作コンクール部門高校・大学受賞作品)  
\*特別プログラムは大ホールにて1回公演 有料 全席指定  
オンライン同時配信を予定
- 表彰 文部科学大臣賞、NHK賞、日本女子体育連盟会長賞、神戸市長賞(以上、高大各1)、特別賞(高大各4)、奨励賞(高大各1)、審査員賞(高3(予定)、大1)、準入賞(高4)
- その他 参加申込要項等は大会HPに掲載  
大会詳細は『女子体育』報告特集号に報告

## 2) 国際的な研究交流事業

□国際交流専門委員会

### ① 国外の体育・スポーツ・ダンス推進団体との連携、情報交流

- 国際女子体育連盟（IAPESGW）との連携
  - JAPEW HP「国際情報」より、国際女子体育連盟（IAPESGW）ニューズレターを始め、CID（International Dance Council 国際ダンス協議会）、IWG（International Working Group on Women and Sports 女性とスポーツの国際ワーキンググループ）を中心とした海外における国際的な女性と体育・スポーツ・ダンス関連の情報配信。

### ② 国際交流企画 国際会議に向けた研修会の開催

- 様々な国際会議の参加促進のため、昨年度に続き、JAPEW会員の関心を高め、国内の研究者、大学院生の研究発表・参加につなげることを目的とする。

第2回研修会（案）

期 日 2021年8月21日（土）

会 場 オンライン研修

主 催 （公社）日本女子体育連盟

内 容 国際会議での研究発表に向け、英文でのアブストラクトやプレゼンテーションについての基本的なスキル講義を行う。また、参加者の英語要旨に対して意見交換や助言指導を行い、研究発表を促進し、内容を洗練させる機会とする。

### ③ （公社）日本女子体育連盟の活動情報の国外への発信

- ホームページのイングリッシュガイドの情報を更新。
- IAPESGWから配信される情報の国内配信、連盟の活動をIAPESGW News Letterへ投稿。

### ④ 日本国内にある異文化グループや国際交流グループとの連携事業についての検討

- 学校や地域において、体育・スポーツ・ダンスを通じた異文化交流が推進できる方法を提案できるよう、情報収集をする。

## 5. 研究の奨励及び研究業績の表彰

### 1) 「JAPEW 賞」 顕彰

□JAPEW 賞選考委員会（会長）

#### ①JAPEW 松本千代栄賞

趣旨 長年にわたり我が国における体育・スポーツの普及振興と本連盟の発展に貢献し、生涯にわたる女子体育に関する研究と実践に顕著な功績が認められる女性体育指導者並びに女性研究者に対して、その功績を称え表彰する。本賞は（公社）日本女子体育連盟（以下、本連盟）を長きにわたり牽引された松本千代栄氏の特段な功績を称え、創立 60 周年を期に制定した。

選考 本連盟会長及び顧問により推薦された候補者について、JAPEW 松本千代栄賞選考委員会において審議し選考する。

#### ②JAPEW 功労賞

趣旨 我が国の体育・スポーツの普及・振興にあたり、特に貢献が顕著と認められる女性体育指導者並びに女性研究者に対して、表彰をもってその功労に報いることを目的とする。

選考 本連盟会長及び加盟団体より推薦された候補者について JAPEW 功労賞選考委員会において審議し選考する。

#### ③JAPEW 指導者賞

趣旨 体育・スポーツの指導を通して功績をあげ、学校体育及び生涯スポーツの振興・普及に貢献した我が国の女性体育指導者を表彰するとともに、優秀な女性体育指導者の育成を図ることを目的とする。

選考 本連盟会長および加盟団体より推薦された候補者に対して、JAPEW 指導者賞選考委員会において審議し選考する。

#### ④JAPEW 研究奨励賞

趣旨 体育・スポーツに関する研究において優れた成果をあげた論文及び著書とその女性研究者（個人またはグループ）を表彰するとともに、優秀な女性研究者の育成を図ることを目的とする。

選考 本連盟理事より推薦された候補論文及び著書とその女性研究者について、JAPEW 研究奨励賞選考委員会において審議し選考する。

※推薦書の提出 JAPEW 各賞候補者の推薦書については、所定の書式に基づき、連盟事務局までメールで送付及び郵送のこと。

### 2) 表彰および表彰者の公表について

表彰者氏名は、機関誌『女子体育』誌上及びホームページにて公表する。表彰者には、10 月の全国大会開会式において、表彰状と副賞を授与し、顕彰する。

## 6. その他

広報・普及活動

□広報・普及委員会

### ①各加盟団体とのIT化の推進

事務手続き効率化のため、各加盟団体間でIT化を一層推進する。

### ②『女子体育』購読促進活動・会員増員のための活動

研修事業での新規（新卒学生含む）及び継続会員獲得、並びに購読期限切れ会員への対応を行う（事務局・総務・編集委員会との連携）。

### ③ホームページの内容充実及び開示情報の更新

- ・各事業と関連し、情報発信の敏速性とHPの充実をはかる。
- ・サマーセミナーおよび未来世代の研究発表会のエントリーをHP上で行う。
- ・事業報告、事業計画、財務諸表（決算書・予算書等）の情報を公開する。
- ・各県情報のHP化／各県教委等、他団体との相互リンクを充実させる。

### ④『（公社）日本女子体育連盟 学術研究』の電子化

『（公社）日本女子体育連盟 学術研究』第38巻を電子ジャーナルとしてJ-STAGEに公開する。